住宅改修が必要な理由書

〈Ｐ１の「総合的状況」を踏まえて、①改善をしようとしている生活動作②具体的な困難な状況③改修目的と改修の方針④改修項目を具体的に記入してください。〉

活動	①改善をしようとしている生活動作 ➡	② ①の具体的な困難な状況（・・なので・・で困っている）を記入してください ➡	③ 改修目的・期待効果をチェックした上で、改修の方針（・・することで・・が改善できる）を記入してください ➡		④改修項目（改修箇所）
排泄	□トイレまでの移動 □トイレ出入口の出入 （扉の開閉を含む） □便所からの立ち座り（移乗を含む） □衣服の着脱 □排泄時の姿勢保持 □後始末 □その他（　　）		□できなかった事をできるようにする □転倒等の防止、安全の確保 □動作の容易性の確保 □利用者の精神的負担や不安の軽減 □介護者の負担の軽減 □その他（　　）		□ 手すりの取付け
入浴	□浴室までの移動 □衣服の着脱 □浴室出入口の出入り （扉の開閉を含む） □浴室内での移動（立ち座りを含む） □洗い場での姿勢保持 （洗体・洗髪を含む） □浴槽の出入り（立ち座りを含む） □浴槽内での姿勢保持 □その他（　　）		□できなかった事をできるようにする □転倒等の防止、安全の確保 □動作の容易性の確保 □利用者の精神的負担や不安の軽減 □介護者の負担の軽減 □その他（　　）		□ 段差の解消 □ 引き戸等への扉の取替え
外出	□出入口までの屋内移動 □上がりかまちの昇降 □車いす等、装具の着脱 □履物の着脱 □出入口の出入 （扉の開閉を含む） □出入口から敷地外までの屋外移動 □その他（　　）		□できなかった事をできるようにする □転倒等の防止、安全の確保 □動作の容易性の確保 □利用者の精神的負担や不安の軽減 □介護者の負担の軽減 □その他（　　）		□ 便器の取替え
その他の活動			□できなかった事をできるようにする □転倒等の防止、安全の確保 □動作の容易性の確保 □利用者の精神的負担や不安の軽減 □介護者の負担の軽減 □その他（　　）		□ 滑り防止等のための床材の変更 □ その他